

近畿地域福祉学会 平成29年度大会

テーマ「地域福祉の『政策化』の時代 における住民自治とまちづくり」

開催要項

1. 趣旨

本年5月に成立した「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」では、「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念を規定するとともに、地域における包括的な支援体制づくりや地域福祉計画の努力義務化および分野別計画に対する上位計画化などが新たに規定されました。

これらの政策は、いずれも、①日常生活圏域における地域住民主体の地域づくり、や②関係者のネットワーク化を通じた生活・福祉課題の解決、などをめざすという点で、「地域福祉政策」としての性格をもつものです。

また、これらの政策は、「住民の資源化」や「トップダウンによる地域づくり」「公的責任の後退」など、運用を誤るとこれまで蓄積されてきた地域福祉の基盤を揺るがしかねない危険性を併せ持っているといえます。

このため、今年度の近畿地域福祉学会大会では、「地域福祉の『政策化』の時代における住民自治とまちづくり」をテーマに地域共生社会の実体化、住民自治、地域福祉とまちづくりの課題等について考える機会とします。

また、引き続き、自由研究報告、実践活動報告を募集し、近畿の研究者や実践者間の情報交流の活性化を図ります。

2. 主催 近畿地域福祉学会 平成29年度大会実行委員会

3. 協力 社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会／社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会

4. 日時 平成29年12月16日（土）10：00～17：10

5. 会場 こうべ市民福祉交流センター（神戸市中央区磯上通3-1-32）

6. 対象

日本（近畿）地域福祉学会会員、社会福祉協議会役職員、社会福祉・地域福祉関係者、民生委員・児童委員、社会福祉施設役職員、NPO、企業、議員、行政職員、学生、その他関心のある方（参加定員：150名）

7. 参加費等

（1）学会参加費…学会員・学生：500円 一般：1,000円

（2）交流会参加費…5,000円程度（会場近辺で行います。※当日お支払いください。）

8. 参加申込・参加費の送金

(1) **参加申込**は、所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、平成29年11月30日(木)までに神戸市社会福祉協議会宛に、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法でお申込みください。

(2) **学会参加費**は、できる限り事前にお振込みください。お振込みは、次の指定口座に**平成29年12月7日(木)までに送金**願います。振込手数料は、申込者でご負担願います。

※交流会参加費(5,000円)は、当日お支払いください。

※送金された参加費は理由の如何を問わず返金いたしません。

〈指定口座〉

銀行名	みなと銀行
支店名	神戸駅前支店(店番163)
種類	普通預金
口座番号	1689208
口座名義 (フリガナ)	近畿地域福祉学会 会計 福井 徹 (キキチヤクガキカイ カケイ フキ トル)

(3) 個人情報の取り扱いについて、本大会実行委員会は、本申込書等に記載された個人情報について、参加者との間の連絡に利用させていただくほか、参加手続きに必要な範囲で利用させていただきます。

(4) 手話通訳、要約筆記、その他の介助等の必要な方は、参加申込書の通信欄に具体的にご記入願います。

自由研究発表・実践活動報告は、別紙専用申込書にて**11月17日(金)までに近畿地域福祉学会事務局(頌栄短期大学 吉岡洋子)まで郵送または電子メールで申込み**ください(詳細別紙)。

9. 申込み、問い合わせ先

近畿地域福祉学会 平成29年度大会 実行委員会 事務局

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 地域支援部 地域福祉課(担当:川端、森貞)

TEL 078-271-5317 FAX 078-271-5366 E-mail: tiiki@with-kobe.or.jp

こうべ市民福祉交流センターへのアクセスマップ



○市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ

- JR「三ノ宮駅」
阪急・阪神「神戸三宮駅」 徒歩15分
地下鉄「三宮」駅

- ポートライナー「貿易センター」から徒歩5分

※ JR「三ノ宮」西口改札 又は 阪急「神戸三宮駅」東改札口を南に出て、国道2号線沿いにある「交通センタービル」前に、市バス⑦系統の停留所「三宮町1丁目」があります。
※ 市バス⑦系統「市民福祉交流センター行き」に乗車、10分程度で終着の停留所「市民福祉交流センター前」に着きます。

近畿地域福祉学会 平成29年度大会 日程・内容(案)

時間	主な内容	備考
9:00～10:00	受付	
10:00～12:10	《自由研究発表・実践活動報告》 近畿地域福祉学会では、研究交流や情報交換の場づくりの一環として、自由研究発表、実践活動報告を募集します。 特に、若手研究者や社会福祉協議会等の地域福祉実践に取り組む学会員の皆さまのご応募をお待ちしています。 ※1人当りのもち時間は25分(発表:15分間・質疑10分)とします。	
12:10～13:00	～昼食休憩～	
13:00～13:30	平成29年度近畿地域福祉学会総会	
13:30～13:45	開 会 主催者挨拶 近畿地域福祉学会平成29年度大会実行委員長 開催地挨拶	
13:45～14:45	《課題提起》 テーマ:「全世代に広がる貧困と対抗する地域福祉へ ー子どもの貧困から下流老人問題までー」 講 師: NPO法人ほっとプラス 代表理事 藤田 孝典氏	
14:45～15:00	休 憩	
15:00～17:00	《パネルディスカッション》 テーマ:「地域福祉の『政策化』の時代における住民自治とまちづくり」 昨今の「地域福祉政策」をめぐる制度改革の流れが急速に進行するなか、地域においては、①日常生活圏域における住民主体の地域づくりや②関係者のネットワーク化を通じた生活・福祉課題の解決が求められています。そこで、今回のパネルディスカッションでは、地域福祉の推進主体の多様化、自治体のコミュニティ施策の動向を踏まえつつ、各分野の実践報告から、地域福祉とまちづくりの課題について考えます。 【パネリスト】 ○行政: 芦屋市 福祉部長 寺本 慎児氏 ※地域福祉課を設置し、市地域福祉計画の策定、「地域発信型ネットワーク」の構築や権利擁護支援センターの設置、トータルサポート体制づくりなどを進めている。 ○当事者・住民: ボランティアはなぞの 会長 松本 茂子氏 ※明石市花園小学校区において、ふれあいサロンなどの仲間づくり活動や、防災・子ども育成・健康づくりなどの多彩な活動を展開している。 ○社協: 西宮市社会福祉協議会 常務理事 清水 明彦氏 ※暮らしの場において絶えず生起する生活・福祉課題の解決に向けて、「地域福祉開発」に取り組み、社協として、市民・民間の立場から共生のまちづくりを推進している。 【コーディネーター】 関西学院大学 人間福祉学部 教授 藤井 博志氏 【コメンテーター】 関西大学 社会学部教授 松原 一郎氏 NPO法人ほっとプラス 代表理事 藤田 孝典氏	
17:00～17:05	次回開催府県・政令指定都市(京都府社会福祉協議会)挨拶	
17:05～17:10	閉 会	
17:30～19:30	交流会(※会場は近隣の別会場)	

2017年度近畿地域福祉学会 自由研究発表・実践活動報告プログラム

◆第1分科会 住民や専門職による地域づくり（会場：交流センター2階 201教室）

進行：馬場正一（兵庫県社会福祉協議会）、コメンテーター：川島ゆり子（花園大学）

1. 10:00~	認知症高齢者が暮らしやすい地域づくりの研究 ～地域のめざす姿とその実現に向けた取り組み～ 《研究》	森 安美 (NPO 法人ことはじめ)
2. 10:25~	誰もが自分らしく生きる地域づくりをめざして 《実践》	小山美代（地域福祉活動団体 チーム"みんなで作る あか るい みくにの"）
3. 10:50~	小地域の居場所ネットワークづくり事業「なんでも相談サロン」 3年間の取り組み 《実践》	林 律子（NPO 法人 きょう どうのわ）
4. 11:15~	吉野青年会議所と大学生の協働による小学生を対象としたキャ ンプ事業の実践活動報告 ～地域福祉活動への示唆～ 《実践》	岡野聡子 (奈良学園大学)
5. 11:40~	堺市における日常生活圏コーディネーターの推進 《実践》	下田丈太 (堺市社会福祉協議会)

◆第2分科会 地域福祉推進のための研修・支援（会場：交流センター5階 504研修室）

進行：吉田史朗（兵庫区社会福祉協議会）、コメンテーター：所めぐみ（関西大学）

1. 10:00~	地域福祉を推進するための研修の実施 ～プログラム開発、研修 運営における現場実践者としての気づき～ 《実践》	小椋智子（社会福祉法人ゆた か会）、久山啓（社会福祉法 人真生塾）、荻田藍子（兵庫 県社会福祉協議会）、藤井博 志（関西学院大学）、所めぐ み（関西大学）
2. 10:25~	京都府内における市町村社協ボランティア担当者会議の取組み について(1) —担当者同士をつなぎ、支え合い、共に“次の一歩” を歩むための場づくり— 《実践》	西木 奈央、鈴木 亜裕美、渡 邊 一真（左記3名、京都府 社会福祉協議会）、南 多恵子 （京都光華女子大学）
3. 10:50~	京都府内における市町村社協ボランティア担当者会議の取組み について(2) —参加者アンケートにみる成果とこれからの課題— 《実践》	南 多恵子（京都光華女子大 学）、西木 奈央、鈴木 亜裕 美、渡邊 一真（左記3名、 京都府社会福祉協議会）

◆第3分科会 社会的孤立へのアプローチ（会場：交流センター3階 303教室）

進行：小林 茂（兵庫大学）、コメンテーター：吉岡洋子（頌栄短期大学）

1. 10:00~	堺市における子ども食堂の取組—さかい子ども食堂ネットワー ク形成業務から— 《実践》	石垣 慧、増岡智典、山本香 織（堺市社会福祉協議会）
2. 10:25~	堺市社協における生活困窮者自立相談支援事業の実践について —地域の発見から本人の自立を支えた1事例の成功体験を中心 に— 《実践》	守屋 紀雄、稲田 耕太 (堺市社会福祉協議会)
3. 10:50~	支援の手を届けるために ～地域あんしん支援員設置事業の実践 から～ 《実践》	小野恵以子 (京都市社会福祉協議会)
4. 11:15~	貧困の連鎖を防ぐ学習支援と給付型奨学金制度 —今日、なぜ各 地域で学習支援の徹底が求められているか— 《研究》	宮武 正明 (池坊短期大学)

日程：平成29年12月16日（土）

会場：こうべ市民福祉交流センター
（神戸市中央区磯上通 3-1-32）

【自由研究発表・実践活動報告に出席される方へ】

発表・報告のレジユメは、201教室前（2階）
の受付で、資料集としてお渡しいたします。

お手数ですが、201教室前の受付にお越しいた
だきますよう、お願いいたします。各報告者からの
当日資料は各会場で配布いたします。

FAX:078-271-5366

近畿地域福祉学会 平成29年度大会 参加申込書

※6名以上でお申し込みの場合はコピーしてご利用ください

申込日	月	日	新規申込・内容変更・参加取消	枚中	枚
-----	---	---	----------------	----	---

○ご連絡先

申込 担当者名	(フリガナ)	所 属	
連絡先	〒	TEL	
		FAX	
		E-Mail	
		<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	

○参加者

フリガナ 参加者氏名	所属名	学会員	参加区分 (○印)				
			午前のみ	午後のみ	全 日	交流会	総 会
1		1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
2		1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
3		1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
4		1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
5		1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
合計人数			名	名	名	名	名

学会参加費	合 計	学会参加費は、事前にお振込みください。
学会員・学生 (500 円) × 名 非学会員 (1,000 円) × 名	円	交流会参加費は、当日お支払いください。

○通信欄 (手話通訳、要約筆記、その他の介助等配慮の必要な方は、具体的に記入願います。)

--

< 申込みに関する問合せ先 >

近畿地域福祉学会 平成29年度大会 実行委員会 事務局
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内
社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 地域支援部 地域福祉課 (担当: 川端、森貞)
TEL 078-271-5317 FAX 078-271-5366
E-mail: tiiki@with-kobe.or.jp

近畿地域福祉学会平成 29 年度大会(兵庫・神戸)
自由研究発表・実践活動報告 募集

近畿地域福祉学会平成 29 年度大会（於：こうべ市民福祉交流センター、2017 年 12 月 16 日（土））では、引き続き、学会員の発表の機会や情報交流の場を増やすため、自由研究発表・実践活動報告を募集することといたしました。日頃の研究や実践活動をまとめ、発表する機会として是非ご利用ください。

特に、若手研究者、社会福祉協議会等や諸団体等において地域福祉実践に取り組む皆さまのご応募をお待ちしています。

1. 発表・報告者の条件

発表・報告者には、日本地域福祉学会会員の資格が必要です（学会員で会費の滞納がない者）。**学会員でない方は、入会手続きをお願いします。なお発表の申し込み時に学会員でなくても、入会申請中であれば発表を認めます。**（入会手続きは日本地域福祉学会 <http://jracd.jp/> をご覧ください。不明な点は、近畿地域福祉学会事務局（大阪府立大学 小野 E-mail：ono@sw.osakafu-u.ac.jp）までお問い合わせください）。

なお、共同研究発表の場合でも、非会員の連記は認められません。応募の際には学会会員番号を明記してください。

2. 自由研究発表・実践活動報告の申込方法

発表・報告希望者は(様式1)「発表申込書」、(様式2)発表レジュメ（詳細裏面）を、**郵送または PDF によるメール送信**で送付してください。

2017 年 11 月 17 日(金)必着 です。

[送り先] 近畿地域福祉学会事務局 平成 29 年度大会自由研究発表・実践活動報告担当
〒658-0065 神戸市東灘区御影山手 1-18-1 頌栄短期大学 吉岡洋子 宛
E-mail : yoshioka@glory-shoei.ac.jp

★申込み上の注意

1. 発表用データは、Power Point 2003 以上で作成のうえ、USB メモリーでご持参ください。（発表機材のパソコンは会場に設置いたします。Windows のみの対応です。）読み込み不良を防ぐために、2 種類以上の媒体で持参されることをお勧めします。
2. 発表レジュメ様式は次ページのとおりです。
そのまま印刷しますので、郵送の場合、途中で汚損しないようにご留意の上お送りください。
3. 発表の時間帯や順番は指定できませんので、ご承知おきください。
1 人あたりの発表時間は 15 分間・質疑時間は 10 分程度とします。ただし発表者数により、持ち時間が増減する場合がありますこと、また形式をポスター発表に変更する場合がありますことをご了承ください。持ち時間や発表形式に変更がある場合、申込者の方にできる限り早くご連絡いたします。

